

まちづくり市民会議 第1小委員会議事録⑫

■日 時	2008年8月7日（木） 午後6時30分～午後9時
■場 所	太田市役所 10階 政策推進会議室
■出席者	浦野委員長、宮越副委員長、相沢、境野、佐々木、早川、原澤、福島（委員8名） 奥川係長代理、大澤主任、小川主任（市3名） ※欠席委員2名 天笠、荒井

【概要】

1. 会議の目的

- ・これまで議論してきた「町内会、地区役員の役割と制度について」の具体的な提言書作成の作業を行う。
- ・提言書作成にあたり、各委員の意見を集約する。

2. 会議の内容

（1）提言書の作成について

- ・各委員の意見を集約し作成した提言書叩き台の原稿をプロジェクターに投影し、委員から出された意見に基づき、原稿を修正しながら会議を進めた。[別紙、今回、修正した第1小委員会提言書（叩き台）を参照]
- ・町内会、地区役員の役割と制度について議論してきたが、メインテーマは「町内会と区長会運営についての改革提言」とする。
- ・サブテーマとして、①情報公開と情報共有による地域コミュニティ活動の活性化
②行政と区長会・町内会との健全な仕組みづくりとする。

●現状認識と現状確認

①太田市の226の町内会の制度、組織と運営

- ・“町内会会則の有無や会則の整備見直し”など6項目の課題とする。

②町内会の現状

- ・“役員のなり手がいない地区、または任期が長期にわたるなどの弊害がでている”など7項目とする。

●問題点の認識・共有化

①町内会の問題点

- ・“行政区によって、町内会の運営形態に差異が生じている”など5項目とする。

②区長会の問題点

- ・“区長会のメンバーが区長会制度の役割や選出方法などについて、認識不足で区長会が本来の機能を果たしていない”など4項目とする。

●あるべき姿の模索

①町内会のあるべき姿

- ・“区長や地区役員は自らの役割や町内会活動についての理解と知識を有し、自ら意識改革に努める”など4項目とする。

②区長会のあるべき姿

- ・“区長会の果たすべき役割や行政との関係について、区長、区長代理が十分に認識出来ており、区長会において地域の課題や改善策などを検討し、行政区間の横通しを十分に行う”など4項目とする。

●提言（改善）

①町内会について

- ・“町内会の会則、規定、予算・決算、事業計画・報告について、行政が集約し、情報公開する”など3項目とする。

②区長会について

- ・“コミュニティのリーダーとしての役割や使命と区長制度およびまちづくり基本条例の理解度を高めるために、区長、区長代理の教育、研修を実施する”など5項目とする。

（２）その他

- ・今回、修正した提言書叩き台について、各委員は内容を再確認し、意見がある場合は次回の小委員会で申し出る。
- ・今回、修正した提言書叩き台について、行政サイドでも内容を確認して、問題点があるかないか検討する。
- ・次回の小委員会は、「安全・安心・快適でコンパクトなまちづくりについて」の提言書作成の作業を行う。
- ・各委員は「安全・安心・快適でコンパクトなまちづくりについて」、新たな提言書や提出済み分の修正や追加がある場合は提出する。

※第12回 第1小委員会

9月4日（木）午後6時30分～ 太田市役所10階 政策推進会議室